

「心と社会 138号」お詫びと訂正

「心と社会」138号に掲載の『DALYとは何か』の文中に誤りがありました。読者の皆様に謹んでお詫びし訂正いたします。

47ページ9行目途中の「すなわち、・・・」から20行目までを以下のように訂正します。

すなわち、その病気などがなかった場合にその人があと何年生ることができたのかを「死亡時の年齢の平均余命」によって表し、その病気などによって失われた生命年数とします。例えば、30歳の男性がガンで死亡した場合には、平成20年における30歳の男性の平均余命^[1]は50.09年なので、これがこの男性のガンによる死亡によって失われた生命年数になります。

DALYの構成要素である「死亡による生命損失年数」は後者の方法を採用しています。病気など毎に、年間の死亡者全てについての死亡時の年齢の平均余命を合計したものが、それぞれの病気などの「死亡による生命損失年数」になります。